

ボランティア ニュース

廿日市市大野ボランティア連絡協議会



賀茂鶴酒造(吟醸酒のふるさと)散策

今回は技術ボランティア(手話・点訳・音訳)の各グループ交流を目的とし、それぞれ取り組み紹介、課題など報告し合うことで共通の話題なども多く、大変盛り上がりしました。



東広島の活動を教えてもらいました

大野ボランティア連絡協議会は2月16日に「ボランティアのつどい」として東広島市ボランティア連絡協議会を訪問し交流、研修会を行いました。



東広島ボランティア 23人・大野ボランティア 27人交流しました

【参加者の感想より】
各グループに分かれて活動の悩み等を意見交換し東広島市ボランティア連絡協議会の皆さんとのつながりができました。これを機会にお互いの情報交換を続けていきたいです。



グループごとに意見交換

東広島市ボランティア連絡協議会との交流会
～ボランティアのつどい～

能登半島地震災害の対応について

令和6年1月1日石川県能登地方で最大震度7の地震が発生しました。この地震により亡くなられた人は241人、避難者数は1万8,880人です(3/1現在)。この災害により亡くなられた方々に心からお見舞い申し上げます。能登半島地震の被災地では、多くの方による息の長い支援・ボランティアが必要になります。

◎ボランティア・被災地への支援をお考えの方へ

被災地では余震が続いていたり道路が寸断・規制されている地域があるなど状況が常に変動しています。各災害ボランティアセンターの SNS の情報で確認をお願いします。

被災地で安全に十分に活動をするためにはボランティア活動保険に加入しましょう。お住いの地域の社会福祉協議会で加入すれば自宅と活動場所までの往復途上も補償されます。現地に加入した証明を持参ください。



また被災地で活動を行う車両には高速道路での無料措置が適用されます。受けるためには一定の条件・手続きが必要となりますので詳細は NEXCO のウェブサイトをご確認ください。

◎被災者に義援金を届ける

日本赤十字社広島県支部廿日市市地区(廿日市市社会福祉協議会大野事務所)では引き続き、義援金を受け付けています。

皆様からお寄せいただきました義援金は、被災都道府県が設置する義援金配分委員会(令和6年1月16日現在で同委員会を設置した都道府県・石川県、富山県、新潟県、福井県)を通じ、被災地の方々の生活支援に役立てられます。

受付期間は、令和6年1月4日(木)～令和6年12月27日(金) みなさまのご協力をお願いいたします。

【募金受付窓口】

廿日市市社会福祉協議会大野事務所 大野支所3階
Tel 55-3294



おしゃべり会

障がいのある子どもを育てる保護者が集まって「おしゃべり会」を行なっています。子育ての悩みを相談し合ったり、楽しくおしゃべりしたりと、さまざまな情報交換(…という名のおしゃべり)をしています。徐々に参加者も増えて賑やかになっています。小さなお子様連れも大歓迎です。おしゃべりをしてリフレッシュ♪楽しく一緒に過ごしませんか?

次回
4月23日(火)
10時から12時
大野支所3階
ボランティアルーム



パソコンを使って点訳します! 仲間と一緒に学びませんか?

点訳奉仕員養成講座 開講

廿日市市では、点訳奉仕員養成講座を3年に一度行なっています。

この講座は、視覚障がいのある人に点字による市広報の情報や地域情報を提供し、社会参加を支援するため、点訳奉仕員として活動できる人の育成を目的として開催します。

【日程】全12回

前期:6月13日～7月25日の毎週木曜日

後期:9月5日～10月3日の毎週木曜日

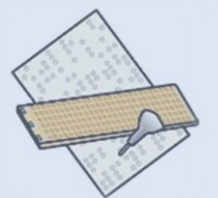
【時間】10時～12時

【場所】大野支所3階 研修室

【定員】8人(先着順)

【参加費】1,890円(テキスト代、保険料)

【締め切り】6月6日(木)定員になり次第締切り



前回講座の様子